



このごろ 一冊

向井 万起男 (医師)

近ごろの私は、何となく不安を抱きながら暮らしている。だ

って近ごろ

の日本は治安が悪くなってるような気がするし、景気はイマイチのままだし。そして、人間関係も何だか変だし。ホントですよ、近ごろの日本の人間関係って変です。妙に希薄な人間関係や、殺伐とした人間関係が多いです。

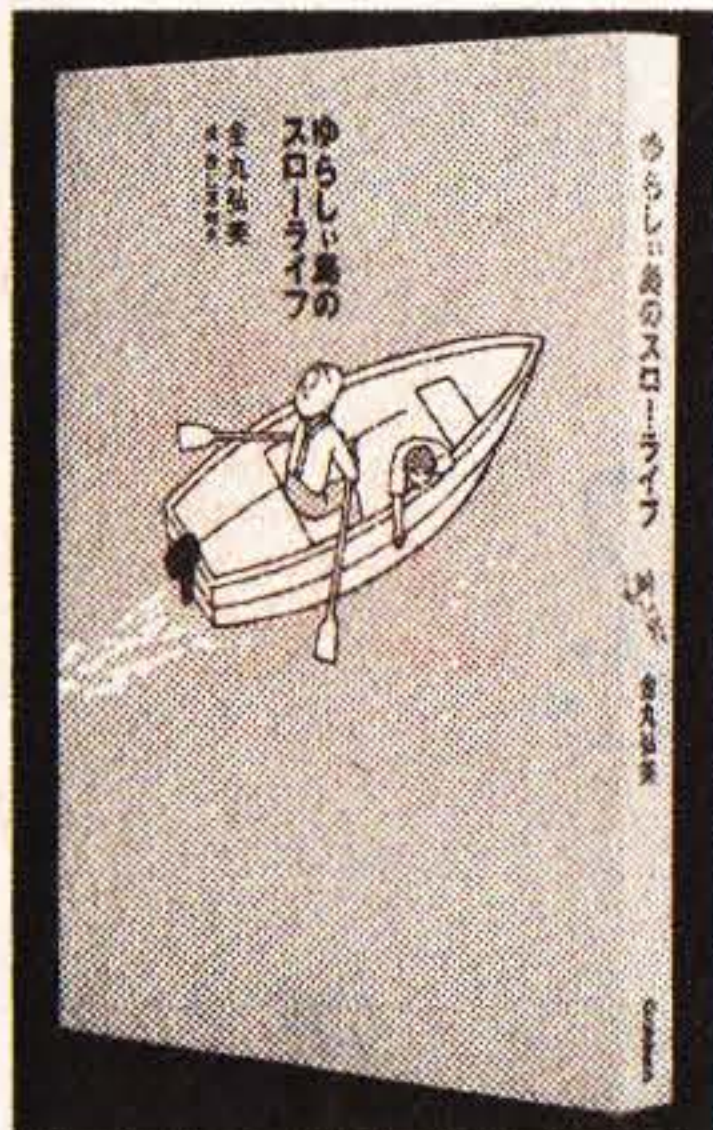
都会離れ離島生活の勧め

この本を読むと、徳之島の生活を表現する

にはピッタリの言葉だということが分かります。首をかきげたくなるような都会の人間関係とは無縁で、美しい自然と温かい心の交流がある徳之島の生活。何だかうらやましくなってきました。

金丸 弘美・著

ゆらしい島のスローライフ



学習研究社(電)03(3726)8124、B6判、175頁、1365円。

昔はこんな感じじゃなかったような気がするんですけど。

そんじゃ、どうすればイイのか？

テは三つある。まず一つ目。みんな力を合わせて日本を変える。最高のテです。でも、言うは易(やす)し、行うは難しで大変で

す。

それに、変わるには時間がかかるだろうから、変わるまで待ってられないという面もありますからね。

二つ目は、あきらめて今のまま暮らすという一番簡単なテ。ちなみに、これは私が採用している

離れて、はるか南の奄美諸島・鹿児島県

の徳之島に一家で引っ越しちゃった人がいるんですよ。

「ゆらしい島のスローライフ」は、その経緯、経験を書きつづった本です。「ゆらしい」とは「ゆっくり」という意味の徳之島の方言だそうですが、

テです。

三つ目は、はるか遠くに引っ越して生活環境を一変してみるといって

このテは結構イイと分かってはいても、なかなか難しいですよ。住み慣れた場所を離れるのって勇気が要りますもん。お子さんがいたら、学校のことなんかもあるし……。

でも世の中には、こんな難しいテをホントに実行する勇氣のある人もいます。

住み慣れた東京を

ホントは、みんなで力を合わせて日本を変えるのが一番イイです。

では、どう変えたらイイのか？ この本を読んで考えてみてください。